




2022年11月2日

各 位

会 社 名：  **ジャパンフーズ株式会社**
(コード： 2599 東証スタンダード市場)
代表者名： 代表取締役社長 細井 富夫
問合せ先： 執行役員CFO 西田 健一
(TEL： 0475-35-2211)

第2四半期累計連結業績予想と実績の差異に関するお知らせ

当社は、2022年5月13日に公表しました2023年3月期第2四半期累計期間（2022年4月1日～2022年9月30日）の連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記の通りお知らせ致します。

記

1. 2023年3月期第2四半期累計連結業績予想と実績の差異(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 6,500	百万円 1,300	百万円 1,400	百万円 1,000	円 銭 207.34
実績値 (B)	5,952	832	970	711	147.57
増減額 (B-A)	△548	△468	△430	△289	—
増減率 (%)	△8.4	△36.0	△30.7	△28.8	—
(ご参考) 前第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	5,690	724	827	622	129.04

●差異の理由

売上高及び営業利益の減少につきましては、期初の想定に比べ、当第1四半期において、新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限の余波により国内飲料需要が低迷し、加工賃収入が減少したこと、また、昨今のエネルギー価格の高騰に伴いコストが増加したことによるものであります。

2. 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の通期連結業績予想については、2022年5月13日に公表しました予想に変更はありません。同下半期につきましては、新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限の解除に伴い国内での飲料需要の回復が見込めることと、以下に記載した対策を講じる等で、挽回に努めて参ります。

(国内飲料受託製造業)

- ・ブランドオーナーへの積極的なアプローチにより、受注の増加、採算性の改善を図ります。
- ・新製品及び新たな販売領域の受注を積極的に行い、受注の増加を図ります。
- ・オーバーホール期間の見直しなどによる稼働時間の極大化により、製造数の増加を図るとともに、エネルギー使用量、生産効率などあらゆる生産性向上により、コスト改善を図ります。

3. 配当について

中間配当（10円）（本日開催の取締役会で決議済）に、期末配当予想（17円）を加えた年間配当予想（27円）に変更はありません。

以 上